

医療法人 曙会



あけぼの会だより

News from Akebonokai

Vol. 15
2021年4月



就任のごあいさつ

副院長 遠藤 仁

陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度より和歌浦中央病院副院長に就任することになりました。身にあまる重責ではありますが、一意専心、地域医療の貢献のために全力を尽くし、皆様のご期待に添うよう努力いたす所存です。

高齢化社会において、病院の在り方が難しくなっており、我々にも柔軟性、多様化が求められていると感じています。創立時より培ってきた患者様、関係各位様との信頼関係を基礎として、新たに地域医療に貢献できる事を模索し、「今当院に求められている事」を取り組んでいく所存です。

前任の太田明廣先生におかれましては、長年にわたり副院長として病院を支えていただき、暖かく時には厳しくご指導いただきました。この場をかりまして、職員一同より感謝申し上げます。

太田先生には引き続き外来診療、和歌川苑における診療などに携わっていただく予定です。新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、不安な状況は続いておりますが、「当院ができる事」を自分一人ではなく、スタッフ全員と力を合わせて全力で取り組んでいきたいと思っております。つきましては、格別のご指導ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

発熱外来のご案内(完全予約制)

当院は地域の病院として、発熱患者さんの診療を行っています。

発熱外来は、他の患者さんとの接触を回避し、院内感染・クラスターが起らないように、徹底した感染予防策を実施して行います。

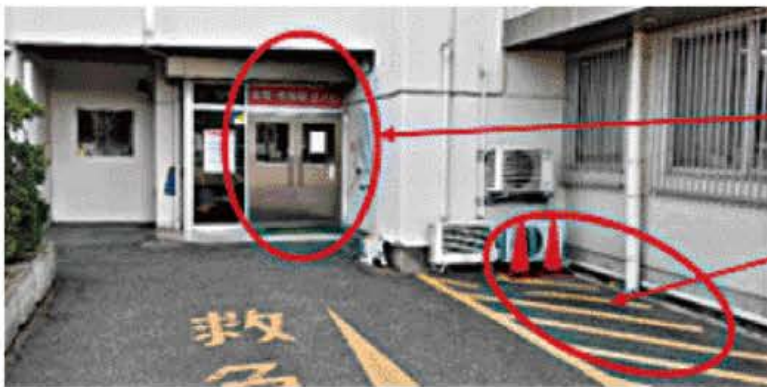
そのため、発熱外来を受診希望の患者さんは、事前にお電話をいただく**完全予約制**となっています。

当日直接ご来院いただいても、診察はできませんのであらかじめご了承ください。



受診の流れ

- ①発熱や、咳、倦怠感等の風邪症状がある方は、当院の代表電話(444-1600)にお電話をいただき、発熱外来受診の希望をお伝えください。
- ②担当の看護師より、症状の詳しい問診をさせていただきます。
看護師が大まかな病状を把握し、担当医師と相談のうえ、来院していただくお時間をお伝えします。
- ③当院に到着後、他の患者さんとの接触を避けるために、院内には入らずに、必ず再度お電話をおかけください。
お車で来院の方は、下記の指定場所まで誘導いたします。
徒歩で来院の方は、“夜間・救急用出入口”からご案内します。
- ④防護具を着用した、医師と看護師が診察をいたします。
患者さんの症状や状態により、医師の判断にて、新型コロナウイルスのPCR検査、採血検査や画像検査等を行います。
また新型コロナウイルスの検査は、救急出入口前にてドライブスルー方式で実施することもあります。



夜間・救急出入口

車の停車場所

新型コロナウイルスの院内 PCR 機器を導入しました

当院ではアボット社製の遺伝子増幅検査装置「ID NOW™」を2021年3月から導入しております。

本機器により、検体採取から15分程度で、新型コロナウイルス感染症の結果が分かるようになりました。

「ID NOW™」は、従来のPCR法とほぼ同等の精度で新型コロナウイルスを検出することができ、厚生労働省にも承認されている機器です。



当院で実施している感染対策について

①入館される皆様の体温チェック実施

正面玄関に、サーモカメラや非接触型体温計を設置し、入館される皆様の体温チェックを実施しております。37.0度以上の方には、診察室や待合室の変更等をご案内させていただきます。



②面会禁止

基礎疾患のある入院患者様への感染拡大防止のため、面会は原則禁止とさせていただきます。

面会禁止

■洗濯物・差し入れの受け取り

下記のように受け付けています

日時 平日13時～17時
※土・日・祝日は不可

場所 1階受付での受け渡し



■リモート面会

ZOOMアプリでご家族様のスマートフォンやパソコンと繋いだり、病院内1階のスペースから、タブレットを使ってお話ししていただけます。



③職員の体温・健康チェック

全職員、毎日2回体温を測定し、健康状態を確認しております。



④職員への感染予防対策教育の実施

感染予防対策を確実に実践できるよう、訓練・指導を行っております。



⑤手指消毒や共用物品の消毒・換気

こまめな手指消毒に加え、換気と共用物品の消毒を定期的に行い、環境衛生に努めております。



⑥医療用空気清浄機の設置

菌やウイルス・揮発性有機化合物・ダニの糞や死骸・ハウスダストなどのアレルゲンを集塵する医療用空気清浄機を院内各所に設置しています。



⑦職員の日常生活での注意喚起

感染リスクの高い行動を避けるよう注意喚起を行っております。



新型コロナウイルス院内感染症について

遠藤 仁

2021年1月～2月にかけて新型コロナウイルス院内感染が発生し、患者様8名、スタッフ1名に感染波及を認めました。

罹患された患者様、スタッフ、およびそのご家族には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしました。改めて心よりお詫び申し上げます。

2019年12月に中国武漢にて発生したとされる新型コロナウイルス感染症(以下:COVID-19)は世界中に拡大し、2020年1月に日本初の感染者が確認されました。

当院では蔓延当初より積極的に発熱外来を行い、2020年2月25日～2021年1月29日の間に170名のPCR検査、197名の抗原検査を行い10名の陽性者を確認しております。

他院で発熱者の診察が敬遠されるなか、微力ながら和歌山市のCOVID-19診療に携わってまいりました。

2020年12月ごろより当院の発熱外来での陽性者が増加傾向、疑似症患者の入院も増加し、危機感が増している中、2021年1月末に入院患者がCOVID-19陽性と判明しました。

ただちに院内感染対策本部を立ち上げ、保健所指導のもと感染予防、疫学調査を行い感染拡大防止に努めました。

しかしながら瞬く間に病棟内の患者、スタッフに感染が波及し、クラスター(院内集団感染)と認定されました。

感染者の方々はすぐに感染症指定医療機関に受けいれて頂き御加療頂きました。

残念ながら最終的に患者8名、スタッフ1名の感染を認めました。

院内感染対策を徹底し2月10日の患者発症を最後にその後14日間の発症者がいないことをもって2月24日にCOVID-19院内集団感染の終息と判断致しました。

この間、昼夜を問わず感染対策にご協力いただいた保健所職員の方々にこの場を借りて感謝申し上げます。

またスタッフの体力的、精神的な疲労は想像を絶するものでありましたが、この未曾有の出来事に医療従事者として立ち向かい、乗り越えた曙会スタッフを誇りに思っております。

今回当院で院内感染が起きてしまった事は誠に遺憾であり、患者様、そのご家族、関係者の方々にはご迷惑とご心配をおかけいたしました。

しかしながら蔓延当初より発熱者外来を開き、コロナ診療に携わってきた事は決して間違いではなく、今後もその一端を担う責任があると感じております。

今回のような院内感染を二度と起こさぬよう、当院では前項に述べるような感染予防策を講じ、新たなスタートを切っております。

その一つとしてCOVID-19院内PCR機器を導入し、3月より発熱外来も再開しております。少しでも地域医療に貢献できる事を、また早急な新型コロナウイルス感染症の終息を願って、曙会スタッフ一同“one team”となり努力してまいります。



就任のごあいさつ

看護部長 上垣内 佐知子



暖かい日差しに春の訪れを感じる頃になりました。

山家看護部長に引継ぎ、4月1日より看護部長を拝命いたしました上垣内(かみがいと)です。

この度は、新型コロナウイルスのクラスター発生により、患者様やご家族様をはじめ、多くの関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。

当時、病棟師長であった私を含め、現場は大きく混乱しました。

患者様には大きな不安をと負担をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

危機的状況の中で看護職員ひとりひとりが、「患者様の不安やストレスを和らげるためにどのような看護を提供できるか」を主体的に考え、「いま私たちにできること」を模索し、実践してきました。

また院内外の多くの職種の方々の助言と支援により、チームが一致団結して収束に向かうことができました。

今回の経験から、改めて多職種連携の重要性を学ばせていただきました。

地域包括ケアシステムが進む医療体制の中で、ますますチーム医療が求められています。

患者様が住み慣れた地域で、その人らしく過ごせることを大切にして、チームの一員として協働していきたいと思えます。

コロナ禍の中で、以前よりは、看護師がどんな仕事をする人なのか認知されるようになったかも知れませんが、看護サービスは形のないものであり、どんな看護の場面においても一度きり、同じ看護はありません。

だからこそ、「看護はアートであり、サイエンスである。」と言われるのだと実感します。

目に見えない無形の看護であるからこそ、わかりやすさをモットーに、可視化して提供することが目標です。

今後も「鳥の目」、「虫の目」、「魚の目」の視点を持ち、患者価値に基づいた看護の提供を目指したいと思えます。

私がこの法人に採用になったのは、平成3年春です。

看護師になって30年目を迎える令和3年春に看護部長という大役を務めることになり、職責の大きさと共に、ご縁も感じています。

私自身、今まで多くの患者様やご家族様、スタッフの皆様と関わる中で、人と人とのつながりや一期一会のご縁を何より大切にしてきました。

その中で内省を重ね、成長できたと感じています。

微力ながら、お世話になってきた曙会で、看護管理者として組織マネジメントや人材育成に貢献し、恩返ししたいと思います。

また今後も、更なる感染対策を図り、地域の皆様にとって、安全で安心な医療、看護・介護の提供できる組織作りに取り組んでいきます。

そして日頃から地域の皆様に支えられていることに、深く感謝いたします。

今後共、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

自動再来受付機での受付について

当院では2021年3月24日(水)より、新型コロナウイルス感染予防対策も兼ねて、外来診療の受付を再来受付機にて実施させていただきます。

患者様にはお手数、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

次の項目に該当する場合、再来受付機をご利用になれません。受付までお申し出ください。

※初めて当院で受診される場合

※当院を6ヶ月以上受診していない方(再診の方も含まれます)

※事故や労災で受診される場合

※診察券をお持ちでない方、忘れた方

【診察券を紛失された場合、診察券の再発行が必要となります。(自費200円かかります)】

次の項目に該当する場合、再来受付機のご利用後、受付までお申し出ください。

※他の医療機関からの紹介状などをお持ちの方(再診の方)

※お名前やご住所、保険証などが変更になった方

(月に一度、受付に保険証をご提示ください)

※難病手帳をお持ちの方

ご不明な点がございましたら、事務員にお尋ねください。



メッセージ

理事長 山本 好信

この度は「新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生」について、職員の皆さんには大変ご苦勞様でした。改めまして厚く御礼申し上げます。

昨年、和歌山市保健所の依頼により、2月から「発熱外来」をスタートして、いつかは入院患者さんに陽性者が発生するのでは、と危惧していましたが、本年1月末、入院2日目患者さんが陽性と判明しました。その後、同じ病棟内で感染の拡がりを食い止める努力にもかかわらず、次々と陽性者を認め、残念ながら計9名の“クラスター発生”となってしまいました。

市保健所の指導の下、2月1日より朝・夕と対策会議を開催し現状の共有化を図り、職員全員が“コロナ対策”に取り組んでいただいた結果、2月24日「終息宣言」をすることができました。この間、申し訳ないことですが職員の皆さんには、大なり小なりの風評被害があったことと思います。

2月24日から通常診療に戻り、患者さんや地域の方々からもお見舞いや励ましの言葉をいただいたことにも感謝申し上げます。

いずれにいたしましても、曙会全体の職員が“One Team”となって難関を乗り越えたことに再度御礼申し上げ、さらに飛躍できることを期待してやみません。

令和3年4月吉日



外来診療担当医師案内

令和3年4月現在

区分		月	火	水	木	金	土
内科	午前一診(9:00~)	※西口 毅	※山本 秀之	※武内真知子	※太田 明廣	※濱西 徹	太田 明廣 (第2・第4)
	午前二診(9:00~)	※遠藤 仁	※井畑 淳子	※小川 洋司	※川口 素世	※院長	当番医
	夜間診察(17:00~)	太田 明廣	山本 直之	濱西 徹	西口 毅	遠藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察(9:00~)		※井畑 淳子	※濱西 徹		※濱西 徹	
血管外科	午前診察(9:00~)			遠藤 仁	遠藤 仁	遠藤 仁	
	午後診察(13:00~)	遠藤 仁		手術日	遠藤 仁		
外科	午前診察(9:00~)	★山本 直之					
整形外科	午前診察(9:00~)	山本 剛史	山本 剛史	山本 剛史	福井 大輔	山本 剛史	山本/西 (第1・3・5)(第2・4)
	夜間診察(17:00~)		山本 剛史				
泌尿器科	午前診察(9:00~)		吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	
眼科	午前診察(9:00~)	臼井 恵子	臼井 恵子	臼井 恵子	住岡 孝吉	臼井 恵子	雑賀司珠也 臼井 恵子
	午後診察(14:00~)		住岡 孝吉 若西 宏樹		手術日	田中 才一 ^{注①} 臼井 恵子 ^{注②}	
乳腺外科	午前診察(10:30~)	※西口 春香				※西口 春香	
	午後診察	※西口 春香 (14:30~)	※尾浦 正二 (14:00~)			※尾浦 正二 (13:30~)	
皮膚科	午前診察(9:00~) (受付は11:00まで)				神人 正寿		医大 (第2・第4)
血液内科	午前診察(9:00~)					※医大	
神経内科	午前診察(9:00~)		※医大				
検査	胃(内視鏡)	○	○	○	○	○	
	大腸(内視鏡)		○		○		
	腹部エコー	○	○	○	○	○	
	心エコー	○	○	○	○		

眼科火曜日 午後診察は黄斑外来。医師はしばらく変則となります。

「注①」印は黄斑外来。「注②」印はコンタクトレンズ外来、第3のみ義眼外来。「※」印は基本的に予約制のため、予約優先となります。

「★」印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。

小児科診療受付時間

担当医師/吉益 哲【日本小児科学会専門医】



診療受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
15:00~16:00 (予防接種(要予約))	○	○	△	○	○	△
16:30~18:30	○	○	△	○	○	△

医療法人 曙会 和歌浦中央病院

■編集発行 広報委員会 ■お問い合わせ先 総務課

〒641-0054 和歌山市塩屋6丁目2-70 TEL.073-444-1600

メールアドレス jimukyoku@wachuohp.or.jp

ホームページ

和歌浦中央病院

検索



医療法人 曙会 施設一覧

和歌浦中央病院

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073 (444) 1600
FAX：073 (441) 3101

介護老人保健施設 和歌川苑

〒641-0055
和歌山市和歌川町5番44号
電話：073 (446) 2400
FAX：073 (446) 5100

訪問看護ステーション コスモス

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073 (448) 2125
FAX：073 (441) 3105

居宅介護支援事業所 たんぽぽ

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073 (448) 6022
FAX：073 (448) 5258

サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの

〒641-0055
和歌山市和歌川町3番1号
電話：073 (444) 2800
FAX：073 (444) 3015



介護老人保健施設 和歌川苑

理念 基本方針

地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける法人」を目指します。

- ・私たちは、患者さま利用者さまの立場に立ち、良質で安全な医療・介護・福祉の提供に努めます。
- ・私たちは、患者さま利用者さまの権利を尊重し、満足と納得いただける医療・介護・福祉の向上に貢献します。
- ・私たちは、地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、地域住民皆さまの健康・福祉の向上に貢献いたします。
- ・私たちは、医療人・介護人・福祉人としての責任と自覚をもち、常に研鑽に励み、資質の向上に努めます。
- ・私たちは、和の心を大切に、一致協力して、安定した経営基盤を持つ、働きがいと誇りのもてる法人をめざします。